



講演会で2年余りに及ぶ撮影を振り返った今
村彩子監督



携帯メール見られず防災無線聞こえず

ろうあ者の震災 記録映画を上映

【千歳】東日本大震災 来場した。

災で被災した聴覚障害者の体験を記録した映画「架け橋 きこえなかつた3・11」(2013年)の上映会が21日、市民文化センターで開かれ、今村彩子監督(名古屋)の講演も行われた。市社会福祉協議会が主催し、約400人が

映画は、ろうあ者の大切な連絡手段である携帯電話メールがつかず安否確認が難航した様子や、防災無線などの津波警報が聞こえず避難が遅れた人の証言を記録。障害者の被災対応の課題を伝えた。復興に向けて奮闘するろうあ者の姿も丹

念に追った。

自身もろうあ者の今村監督は手話で講演し、自宅を津波で流さ

れた女性にカメラを向ける葛藤があったが、「彼女が笑顔で暮らせる日まで取材を続けよ

うと心に決めて撮影した」と振り返った。

(門馬羊次)